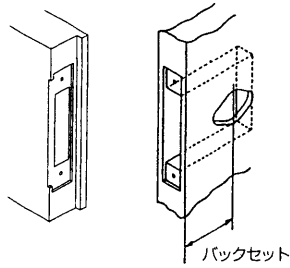
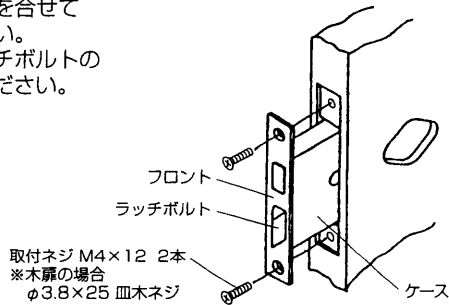


1. 取付穴をあけてください。  
錠本体の彫り込みと  
ストライク・トロヨケの  
彫り込みおよび下図切込  
型紙に従って取付穴を  
あけてください。



2. フロントとケースを合せて  
取り付けてください。  
取り付け時にラッチボルトの  
向きに注意してください。



3. 外側握り玉をそれぞれの場合によってケースに挿入してください。

【下記以外のシリンダーの場合】

そのままケースに挿入してください。

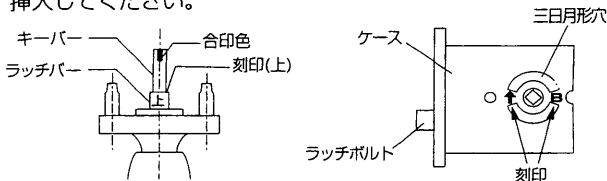
【UXシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

挿入時にラッチバーの赤印をケースの刻印↑の方向の三日月形穴に挿入してください。

【EC・PXシリンダーの場合：キーウェイ形状 or 】

①デットボルトを引っ込めた状態でラッチバーの刻印“上”を上側にしてください。

②ケースにAの刻印がある場合はキーバー合印色の赤を上、ケースにBの刻印がある場合は、キーバーの合印色の青を上にして挿入してください。



【J・JNシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

ラッチバーの赤印をケースの刻印↑の方向の三日月形穴に挿入してください。

【PRシリンダーの場合：キーウェイ形状 】

外側握り玉の **上側** シールを上にして挿入してください。

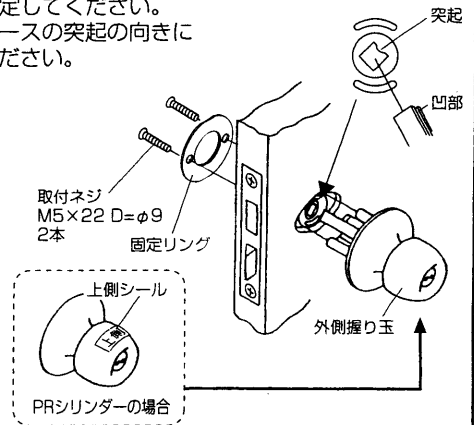
⚠ 容易に挿入できない場合は、キーバーを回転させてから、再度取り付けてください。

取り付け後は、 **上側** シールをはがしてください。

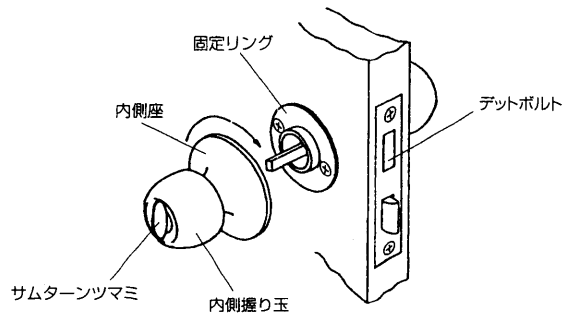
4. 外側握り玉を扉に固定してください。  
キーバーの凹部をケースの突起の向きに  
合せて取り付けてください。

HMD.W.Uの場合  
扉内側より固定  
リングを取付ネジ  
で取り付け  
てください。

HM.Eの場合  
外側握り玉と内側  
握り玉を取付ネジ  
(M5×25 D=φ9  
丸皿2本)で取り  
付けてください。

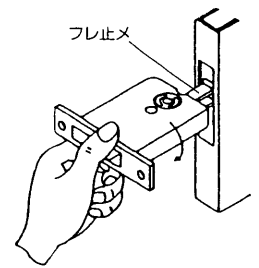
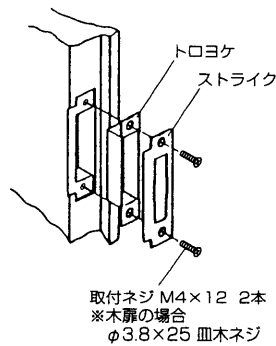


5. 内側握り玉を取り付けてください。  
デットボルトが引っ込んだ状態で、サムターンツマミが垂直に  
なるように差し込み、内側座を時計方向に回転させて固定リング  
にねじ込んでください。



6. ストライクをラッチボルト、  
デットボルトに合せて取り  
付けてください。

【フレ止メ付きケースの場合】  
【フレ止メ挿入方法】  
ケースを横向きにし、フレ止メを  
扉切欠穴に挿入し、ケースを90°  
回転させてください。



## 切込型紙

フロント中心線

バックセット127mm  
折込線

バックセット100mm  
折込線

バックセット76mm  
折込線

バックセット64mm  
折込線

バックセット51mm  
折込線

